

奈良県総合医療センター公開講座を開催いたしました

平成 29 年 2 月 4 日（土）、奈良市西部会館市民ホール（学園前ホール）にて、奈良県総合医療センター公開講座「大腸がんを知ろう～治療最前線～」を開催しました。当日は春めいた気候の中、地域の方々約 220 名にご来場いただきました。

奈良県総合医療センター集学的がん治療センター長 渡辺明彦を座長とし、松尾英城（同センター消化器科・糖尿病内科医長）より「大腸がんにならないために！早くみつけるために！」、松原操（同センターがん性疼痛看護認定看護師）より「がんと告げられた時から始める緩和ケア」、向川智英（同センター外科医長）より「からだにやさしい大腸がん治療」、北村芽衣子（同センターがん化学療法看護認定看護師）より「あなたの抗がん剤治療をサポートします」、石川博文（同センター外科・中央手術部部長）より「再発してもあきらめないで！集学的治療で乗り切ろう！」の題で、5名の演者よりリレー講演を行いました。

講演後は、質問コーナーで大腸検査のタイミングについてなど、数々の質問をいただきました。

